

農地中間管理事業評価委員会の意見について

1 開催時期及び手法

令和6年6月13日(木) 13:30~15:10

(公財)三重県農林水産支援センター会議室において、会場参加者とオンライン参加者による会議を実施

2 評価委員の氏名等

所属・役職	氏名
東員町農業再生協議会 会長	伊藤 良子
三重県中央農業改良普及センター 所長	清水 秀巳
国立大学法人三重大学大学院 生物資源学研究科 准教授	長屋 祐一
税理法人アクア 代表社員税理士・農業経営アドバイザー	濱口 勝志
三重県土地改良事業団体連合会 専務理事	藤本 隆治
三重県稲作経営者会議 会長	前川 和彦

※五十音順

3 議事事項

- ・令和5年度事業実施状況と今後の対応について（報告）
- ・報告に対する意見及び評価

4 評価委員会の意見等

(1) 令和5年度事業の実績について

令和5年度の農地中間管理事業による農地の担い手集積面積は、目標値700haを大幅に上回る889.7haであり、よく頑張っているものと評価する。

(2) 今後の推進に向けて

- ① 令和6年度の農地中間管理事業による農地の担い手集積面積の目標である1,700haを達成できるよう進めていただきたい。
- ② 基盤整備部門、普及技術部門や集落営農組織など多様な機関との連携の強化が重要であることから、情報共有をしっかりと行って中間管理事業を推進していただきたい。
- ③ 書類作成について、担い手・出し手に過度に負担がかからない簡易で実効性のあるものとなるよう進めてもらいたい。